

2025年度 日臨技 臨床検査精度管理調査

28. ヘモグロビンA1c

◇ 測定機器

測定装置	コード
グリコヘモグロビン分析装置 RC20	GBR201

試薬

測定原理	試薬名称	方法	方法小分類	標準品由来	製造販売元
1 HPLC法	363005 グリコヘモグロビン分析装置 RC20用 試薬キット	01 HPLC法	01 HPLC法 (安定型のみ測定)		363 積水メディカル
1 HPLC法	363006 グリコヘモグロビン分析装置 RC20用 カラム	01 HPLC法	01 HPLC法 (安定型のみ測定)		363 積水メディカル

標準液

方法	標準液名称	試薬名称	基材	標準液 上位標準	標準液 表示値設定企業	標準液 販売企業
53 JCCRM 411-3準拠	363005 RC20用 キャリブレーター	RC20用 試薬キット RC20用 カラム	9 その他	2 ReCCS	363 積水メディカル	363 積水メディカル

・グリコヘモグロビン分析装置RC20ではヘモグロビン濃度 **約1.5 g/L** の時に最適な測定値が得られます。

【試料調整方法及び測定方法】

サーベイ試料が凍結乾燥品で、規定量の精製水で溶解したときの総ヘモグロビン濃度が約 1 0 g/dLの場合は下記の通りです。
その他の場合は、弊社までお問い合わせ下さい。

試料を精製水**0.14mL**で溶解し、専用の検体採取デバイスで吸引します。検体採取デバイスを装置にセットし、日常検体と同様に測定を行ってください。

※試料を溶解した後、速やかに測定してください。直ぐに測定できない場合は冷蔵庫で保管し、1 時間以内に測定してください。

【機器 任意補正值について】

任意補正值を設定されている場合は、試料測定の前に補正值を**a : 1.000**、**b : 0.000**に設定して測定してください。

積水メディカル株式会社